

9月通常会議 追加提案 会派説明資料

市内の宿泊観光の誘客推進に要する経費の補正

【現状及び目的】

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言前後で市内宿泊業は臨時休業などを実施、その後は感染対策などで三密回避が可能な宿泊数に抑えた運営を余儀なくされている。また、観光客の意識の変容により団体客が動かず、個人旅行の動向が入れ込み客に直結している。GoToトラベルキャンペーン開始後、一定の観光客数の回復と消費単価の増加は見られるものの、今後、冬季にむけてまだまだ観光業への下支えが必要な状況は変わっていない。GoToトラベルキャンペーンとの連動に加え、終了後の冬季の閑散期・GoTo後の反動時期に合わせて、Withコロナ時代の個人旅行需要を市内に呼び込む。特に、政府及び滋賀県による助成終了後の時期に照準を当て、地域観光業の経済対策とマイクロツーリズム振興を図る。



- ・ 三密を回避した上で、市内観光業の経済支援を行うために誘客数と観光消費額向上を同時に図る必要
- ・ 宿泊事業者の支援ニーズの高いGoToトラベルキャンペーン終了後の支援に対応する必要
- ・ 消費者にわかりやすい割引プランとし、利用へのハードルを下げる必要

GoToトラベル実施中

GoToトラベル終了後（～R3.3）

GoToトラベルキャンペーン ～1月末まで（予定）
 <35%割引> <15%地域共通クーポン>

滋賀県観光閑散期稼働率向上等推進事業
 12～2月末まで（予定）
 <宿泊割引> <周遊クーポン配布>

【事業1】GoTo連動OTAプロモーション

予算：14,000千円
 時期：GoToトラベルキャンペーン実施中～
 内容：
 OTA各社のGoToトラベルキャンペーン特設ホームページに大津市のプロモーションページを作成し、全国の中から旅行者が大津市を目にする機会を増やす。
 また、事業2の告知も同時に行う。

【事業2】宿泊助成事業

予算：50,000千円
 時期：令和2年12月～令和3年3月
 内容：
 閑散期及びGoToトラベル事業終了後の観光需要下支え事業中GoToと並行して宿泊助成を行う。
 OTA2社程度を選定し、事務費は最小限に抑える。

【予算】

<歳入>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

64,000千円

<歳出>

64,000千円

(内訳)

OTA等を活用した観光プロモーション事業

12,000千円

OTAを活用した宿泊助成事業運営経費

2,000千円

OTAを活用した宿泊助成事業（クーポン原資）

50,000千円

※宿泊助成についてはGoToトラベル事業や滋賀県事業の動向にあわせて柔軟に事業者と協議しながら事務を執行できるように仕様を定めて実施する。

9月通常会議 追加提案 会派説明資料

国庫委託金を見据えた誘客コンテンツ造成に要する経費の補正

【趣旨】

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式が急速に変化している中で、国内外の観光客が安心して観光を楽しむことができるような着地整備を行うことを目的に、観光資源を安全で集客力のあるものにするため実施する実証実験を観光庁が公募。

【採択事業】

日本最大最古の琵琶湖があればこそ楽しめた体験が現代に
～水上飛行機と疏水通船の復活～

<概要>

浜大津地区を中心に観光資源の復活・集積を図る実証実験を行うことで、今後の浜大津地域の「移動型」「安心・安全」なWithコロナ観光の創出について取り組むもの。

①びわ湖水上飛行機の復活

かつて琵琶湖で運用されていた「水上飛行機」での遊覧飛行を復活させる取り組み

②京都・大津を繋ぐびわ湖疏水通船の新たな観光ルートの開発

現在運行している疏水通船の航路を浜大津まで延伸させた新規航路についての実証を行う取り組み

③ビワイチの出発地定着に向けたwithコロナ版モデルルートの造成

浜大津をWithコロナ時代においても楽しめるビワイチの出発地点としたモデルルート造成の取り組み

④大津市版観光Maasアプリ「ことことなび」と連携した乗り捨て型レンタサイクル

Maasアプリを活用し、キャッシュレスで利用できる乗り捨て型レンタサイクルを活用した交通手段を実証する取り組み

誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成



令和2年度補正額：102億円

- 訪日外国人観光客6千万人時代を見据え、反転攻勢に転じるため、集客力の高い観光イベント、地域の観光資源の磨き上げにより多様な魅力ある滞在コンテンツを造成すること等により、観光地等の高付加価値化や誘客の多角化を促進する。

観光イベント・観光資源の磨き上げ等

地域の観光イベント・観光資源を外部専門家との連携等により磨き上げる取組等を支援することで、観光地等の高付加価値化・誘客の多角化を促進する。

○地域の観光イベントの磨き上げ



○地域の観光資源の磨き上げ



【予算】

<歳入>

誘客多角化等実証事業委託金

20,000千円

<歳出>

20,000千円

(内訳)

委託費

19,780千円

その他推進費(保険・消耗品等)

220千円